

南アルプス市の教育振興プラン（案）に対するパブリックコメント 手続実施結果

パブリックコメント手続を実施した南アルプス市の教育振興プラン（案）につきまして、市民の皆様から貴重な御意見をいただきましてありがとうございました。お寄せいただいた御意見の概要と市の考え方を以下のとおり公表します。

- 1 意見募集期間 平成29年3月1日（水）～平成29年3月31日（金）
- 2 意見提出件数 1件（1人）
- 3 問合せ先 南アルプス市教育委員会 教育総務課 学事計画担当
電話：055-282-7777

4 御意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	市の考え方
1	<p><子育て世代の移住・定住化のインセンティブとして「子育てを支える環境をつくる」政策を提案></p> <p>芦安小・芦安中の英会話学習、自然を活用した体験学習などの運営ノウハウを全市幼小中学校に適用するため国家戦略特区を活用する。</p> <p>1 幼小中一貫（園）学校 ・小1ギャップ、中1ギャップをより少なくする ・制度化された「義務教育学校」を一部導入 等</p> <p>2 英語教育推進 ・グローバル人材の育成 ・「聞く・話す」中心に「読む・書く」を増やす ・幼稚園から遊びと教育を融合したアプローチ ・先進県からの学びによる学力底上げ</p> <p>3 豊かな自然の中での学び ・自然体験活動等のカリキュラムを各学校で実施 ・伊奈ヶ湖近辺にセミナーハウスを整備</p>	<p>御意見にある個別の施策について、計画（案）での位置づけは以下のとおりです。</p> <p>なお、御意見全体については、今後事業を推進する際の参考とします。</p> <p>1 「施策4 学びを支える環境の整備」の「施策の柱③小中一貫教育の推進」において、小・中連携強化と小中一貫校の設置に取り組む旨記載しています。</p> <p>2 「施策1 確かな学力の育成」の「施策の柱②社会情勢に対応した教育」において、コミュニケーション能力の育成と英語の語学力向上を図る旨記載しています。</p> <p>3 「施策2 豊かな心の育成」の「施策の柱①ふるさと教育の推進」において、各学校で自然体験活動や地域の特色を活かした農業等体験活動を行う旨記載しています。</p> <p>なお、伊奈ヶ湖周辺施設については教育委員会所管の事業ではないため計画（案）には記載していませんが、自然及び森林環境教育の場とするため、別途整備を行う予定です。</p>

	<p>4 国際バカロレア（IB）</p> <p>・県立巨摩高等学校・白根高等学校が国際バカロレア機構からディプロマ・プログラムの認定を受けることで、幼稚園から高等学校まで全市教育機関で英語教育に取り組む</p> <p>5 外国人の子どもの日本語授業</p>	<p>4 県立高等学校については教育委員会所管の学校ではないため計画（案）には記載していませんが、「施策1 確かな学力の育成」の「施策の柱②社会情勢に対応した教育」を推進する際の参考とします。</p> <p>5 御意見を受けて「施策1 確かな学力の育成」の施策の柱「②社会情勢に対応した教育」に、外国籍児童生徒の日本語指導等について記載しました。</p>
--	--	---